

## 音楽CDを録音する(続き)

## 録音する

## 準備

- 音楽CDの録音に関する設定→P.103

## 1 音楽CDを入れる(P.28)

## 2 録音音質設定自動表示(P.103)を「する」に設定時のみ、録音音質設定画面が表示されます。



(録音音質設定画面)

## ◀▶で録音音質を選び、確認を選ぶ

- 録音音質について→P.103
- 下記の場合、自動的に録音音質設定画面は消去されます。
  - ・約6秒間何も操作をしなかった。
  - ・◀▶を選んだが、確認を選ばなかった。  
(消去までの時間は、録音曲により異なります。)
- 早送り/早戻し、頭出しをすると、録音音質設定画面は消去されます。

## 3 デジタル録音モード(P.103)を「AUTO」に設定している場合(CDダイレクト録音)

自動的に録音を開始します。

## 録音を中止するには

CD設定画面(P.103)から  
SELECTを選ぶ

## デジタル録音モード(P.103)を「SELECT」に設定している場合(手動録音)

## 1 CD再生画面(P.122)から録音を選ぶ

## 2 リストから曲を選び、完了を選ぶ



- 複数の曲を選ぶこともできます。  
(再度選ぶと解除されます。)
- **全選択**：全曲を選択
- **全解除**：選んだ曲を全て解除

## 録音を中止するには

CD再生画面(P.122)から  
録音中止を選ぶ

## 録音中のCD再生画面の見かた



例：録音音質256 kbpsで録音時

- REC 256kbps (赤)：録音中
- REC 256kbps (灰)：録音準備中
- WAIT ※1：録音データ解析中のため、録音一時停止中

表示なし：録音していない

※1 本機では、CD録音後に録音データの曲調解析を行います。そのため連続でCDを録音する場合、解析状況により WAIT と表示され、録音を一時停止することがあります。解析状況を確認してください。(P.107)

## ■ 音楽CDの録音について

- 約3倍速から最大約7倍速で録音されます。本機の動作状態に応じて、速度は自動で切り換わります。
- 音楽CDの曲は、録音音質の設定(P.103、104)により、AACに変換、またはLPCMとして、HDDに保存されます。
- アルバム/曲の情報は、Gracenoteデータベースから検索したタイトルが保存されます。Gracenoteデータベースにないタイトル情報は、Gracenoteサーバーにアクセスして取得できます。(P.114)
- CD-TEXT情報のある音楽CDを録音しても、CD-TEXT情報はタイトル情報として保存されません。
- CD-R/RWに録音されたMP3/WMAファイルは、本機に保存(録音)できません。
- 保存(録音)した音楽データは、著作権保護のため、バックアップを取ることはできません。
- 録音された音楽データが正しく再生されない(音飛びする)場合などは、いったん音楽データを消去(P.111)してから、再度録音してください。
- 録音に関する制限事項については、P.190をご覧ください。
- 地図上にも録音状態(例：● REC 256kbps)が表示されます。

## SDメモリーカード内のMP3/WMAデータを録音する

## 準備

- パソコンでSDメモリーカード内にフォルダを作り、その中にMP3/WMAファイルを保存してください。
- SDメモリーカードの直下(ルートフォルダ)に保存しても、本機に保存できません。

## 1 データメニュー(P.31)から

## SD読み/保存を選ぶ

- SDメモリーカード読み込み/保存画面が表示されます。

## 2 SDメモリーカードから読み込むを選ぶ

## 3 音楽データを選ぶ

## 4 保存するフォルダを選ぶ



- 左の矢印を選ぶと、下の階層が表示されます。
- 下の階層で 右の矢印を選ぶと、上の階層が表示されます。

## 5 はいを選ぶ

## 6 確認を選ぶ

- 選んだフォルダと、その直下の階層のMP3/WMAファイルが本機に保存されます。(数分かかる場合があります。)
- 保存中にACCをOFFにすると、正常に保存できません。保存された音楽データを消去し、保存しなおしてください。

## お知らせ

- SDオーディオフォーマットに準拠したMP3は保存できません。
- 本機に保存した音楽データを、他の機器などに移動、コピーできません。マスターの音楽データは、パソコンに保存することをお奨めします。
- 音楽データの形式(曲名・アルバム名の付与のされかたなど)について→P.187